

平成27年度 事業計画

事業計画趣旨

1. 宇治市と連携して「宇治市観光振興計画」に基づき、今後の宇治観光の振興を図る。
「宇治市観光振興計画」の基本理念
国内外の多くの観光客に選ばれる観光都市・宇治のブランド力を高め、歴史遺産、宇治茶、自然、景観、歴史文化など古来より受け継がれてきた宇治市にしかない魅力ある観光資源を宇治市全体で大切に守り、次世代に引き継ぐ。
2. 異業種・各種団体との連携や調整を図る基盤・土台となる、宇治市の観光を支えるプラットフォームとしての機能を果たす。また、宇治市の観光情報発信の中心的役割を担い、先進的な情報の収集と提供を会員及び観光関連業者に対して行い、また、観光振興に関する取組みに対してサポートし活性化に努める。
3. 今後ますます多様化する内外の観光客のニーズに対応するため、国や京都府、宇治市、府内市町村、各関係団体等とより深く連携し、宇治観光の発展を目指す。

I.公益事業①

宇治市の観光の紹介・広報宣伝事業

1. 広報宣伝事業

(1) 宇治市観光センター及び観光案内所における観光宣伝及び案内

宇治市観光センター及び JR 宇治駅前観光案内所・近鉄大久保駅観光案内所での着地型情報提供の場において、来訪客及び観光等の問い合わせに対し、観光情報をきめ細やかに提供する。

《観光振興計画／観光案内所機能の強化》

市内3か所の観光案内施設を利用しやすいよう、wi-fiを活用した観光案内やインターネット等を活用できる環境整備に向けて努めていく。

(2) 観光宣伝印刷物の作成及び配布

市内の名所旧跡、観光関連施設、観光業者、宇治へのアクセス等の最新情報をまとめた着地型「イラストマップ」を発行することにより、観光客の利便を図る。

《観光振興計画／誘致ポスターによる情報発信》

宇治への誘致イメージポスターで、広範囲に広報宣伝を行う。

(27年度は誘致ポスターを作成。昨年26年度は、写真コンクールを開催。

誘致ポスター作成と宇治市写真コンクールとは年度ごとに交互に行う。)

《観光振興計画／宇治茶に関する情報発信の強化》

茶摘みやお点前等の宇治茶体験など宇治茶を身近に感じ楽しめる施設などの宇治茶に関する着地型情報の発信を強化する。

(3) 観光宣伝キャンペーン

各関係団体と連携し観光キャンペーンに参加し、宇治への誘客推進を積極的に行う。また、イベントやキャンペーンでは、宇治川の鶴飼イメージキャラクター「うみうのウッティー」をはじめ、宇治商工会議所の「チャチャ王国のおうじちやま」や宇治市の「宇治市宣伝大使ちはや姫」のキャラクターを活用し、さらに宇治の魅力を紹介し宣伝する。

(4) インターネットを通じての広報宣伝

情報社会において、よりタイムリーな観光情報と地域の魅力や会員の紹介をホームページから国内外へ発信し、また、宇治に関する問い合わせ対応や、観光案内を行うことで来訪者への情報提供を図る。

《観光振興計画／時代に応じた IT 技術を活用した情報発信》

色んな情報媒体やICT技術(情報通信技術)を活用した情報発信を行い、利用者等を通じて情報発信の拡大に取り組む。また、効果的な情報発信策を検討し、新たな観光客の獲得に努めていく。

(5) テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・その他の媒体を通じての広報宣伝

首都圏、京阪神のマスメディアを中心に情報提供を行うとともに、宇治の撮影や取材協力を積極的に行う。

《観光振興計画／フィルムコミッションの設立》

映画やテレビドラマ、情報番組、CM のロケ地撮影等に積極的に協力し、宇治の魅力を映像によりPRすることに活用する。

(6) 《観光振興計画／交通事業者や情報媒体への情報提供・連携強化》

交通事業者や旅行情報誌等を活用し、全国等に向け宇治の魅力を情報提供するとともに連携強化に努める。

(7) 《観光振興計画／世界遺産ブランドとの連携》

世界遺産である平等院と宇治上神社の文化的価値を保全するとともに、そのブランド力を生かした集客に努める。

(8) 《観光振興計画／豊富な歴史遺産との連携》

黄檗山萬福寺や三室戸寺のほか社寺仏閣のそれぞれの特徴や歴史、ストーリーを活かした観光振興に努める。

(9) 源氏物語ミュージアム・植物公園・茶室対鳳庵 共通割引券の発行

上記施設協力のもとで、当会員向け共通入場割引券を発行することにより、来訪者数の拡大を狙う。

(10) 源氏物語ミュージアム・植物公園・茶室対鳳庵に係る旅行業者による観光券取扱事業

上記施設により多くの観光誘客の推進を図る方法として、エージェントと連携を図り、観光券を発行する手続業務を行い、個人及び団体客の誘客を推進する。

(11) 観光名刺事業

宇治のイラストや観光写真付きの名刺を企画し、宇治市内観光関連業者や市民に利用してもらい、名刺交換を通して、宇治の魅力を発信してもらう。

2. 施設管理運営事業

(1) 宇治市観光センター運営事業

宇治市の自然風土と歴史的・文化的遺産を広く世に紹介し、文化と観光の発展に寄与すると

共に、市民及び観光客の利便を図る。

(2) 宇治市営茶室「対鳳庵」運営事業

宇治茶及び茶道の普及と「お茶のまち宇治」を広報宣伝し、観光振興を図る。

《観光振興計画／宇治茶に染める観光の推進》

通常茶以外に高級茶（濃茶や玉露）のお茶を提供し、それぞれの良さを味わえる新メニューを提供し、また、点前の体験受付も行う。

(3) JR 宇治駅前観光案内所・近鉄大久保駅観光案内所の運営事業

宇治市の観光の玄関口として、JR宇治駅前と、近鉄大久保駅構内にある2つの観光案内所の管理運営。

各種パンフレット等の取り揃え、窓口で観光客への観光案内や電話による観光関係の問合せ等の対応を行う。

《観光振興計画／宇治茶に染める観光の推進》

JR宇治駅を降りたら「お茶の香り」の演出。JR宇治駅前観光案内所にお茶を焙じる機械を設置し茶どころならではの香りの演出をする。

3. 広域観光の推進

(1) 京都府、(公社)京都府観光連盟、京都市をはじめ府内各市町村及び観光協会や歴史街道推進協議会との連携と情報交流を密に行い、広域誘客プランの作成や、広域連携キャンペーン等に積極的に参加し、宇治の観光誘客の促進を行う。

(2) 《観光振興計画／宇治茶の郷づくり構想の推進》

宇治茶をテーマとした山城地域一帯で宇治茶の歴史や文化、景観・体験などを結びつけて観光促進に努め、宇治茶の世界文化遺産登録に向けた取り組みに対して協力していく。

(3) 「お茶の京都」構想の実現に向け、市町村・観光振興団体・交通事業者と連携し知名度アップを図る為の広報宣伝や観光ツアーの受入れなどに取り組む。

4. 国際観光振興事業

(1) 外国人観光客に対して、訪日旅行促進事業(ビジット・ジャパン事業)と連携しながら、観光庁や京都府・宇治市とともに、宇治への誘客促進を図る。また、海外の旅行会社・協力者とのネットワークを構築し、最新の観光情報の発信や海外の訪日旅行に関する動向などの情報収集を行い、宇治への誘客を促進する。また、海外の旅行関係者等を招待した各種インバウンド商談会等に参加し、海外からの誘客を促進する。[地域人づくり事業]

(2) 外国語誘客パンフレットやイラストマップ、ホームページの外国語版(英・中・韓)を作成して情報発信を行い、受け入れ体制の強化を図る。

(3) 平成25年1月に宇治市観光センター及びJR宇治駅前観光案内所は日本政府観光局(JNTO)より外国人観光案内所(ビジット・ジャパン案内所)の認定を受け、今後一層の利便向上を図る。

(4) 国際親善活動等に積極的に参加し、国際的に宇治の観光振興を図る。

(5) 地元の店舗での外国語対応の強化として、外国人観光客(主に台湾を中心とした中華圏を想定)向けの各商店や飲食店等の中国語や英語による商品案内や、メニュー、案内マニュアルを作成し、個々の店舗での外国人対応の支援、協力を行う。[地域人づくり事業]

(6) 台湾キャンペーン

関係機関と連携し台湾でのキャンペーンに参加し広報活動を行う。また、更なる誘客を目指し台湾の旅行社へのPR強化を行う。[地域人づくり事業]

(7) ≪観光振興計画／インバウンド対策の強化≫

訪日外国人観光客(インバウンド)対策として両替サービスや通訳サービス、協議会設立等、総合的な対策に向けての調整に努める。

5. 各種団体との連絡調整の強化

(1) 観光宇治としての取り組みに、宇治商工会議所、宇治観光土産品組合、宇治観光旅館組合、茶業団体、商店街等と連携及び調整を図る。

(2) ≪観光振興計画／源氏ろまん事業をはじめとする源氏物語関連事業の推進≫

源氏ろまん事業をはじめ、これまで進められてきた源氏物語のまちづくりの推進。

(3) ≪観光振興計画／スポーツ等の観光への取組≫

太陽が丘運動公園等と連携し、各種スポーツ大会や合宿など、また、宇治市文化センター等で行われる会議やイベント等による宇治への来訪者に、お土産の販売や宿泊等宇治での観光を推進する。

(4) 宇治茶を使ったご当地グルメの開発の推進や、郷土産品、観光土産品、郷土料理の開発、改善を促進する。

6. 調査及び情報の収集交換

(1) 来訪客の滞在時間や観光消費額等の動向調査ならびに入込客統計等の調査を実施し、適切な情報の収集、分析を行い、宇治の観光振興と地域活性化に役立てていく。

7. 関連行政機関との連携

(1) 天ヶ瀬ダム再開発事業や、塔の島地区河川整備、宇治川周辺の環境や景観保全に積極的に取り組み、また、観光シーズンの駐車場不足や交通渋滞解消など、宇治市民の声や、観光事業者からの意見等を集約し、関連行政機関との連絡調整や要望を行う。

(2) ≪観光振興計画／歴史的風致の維持と向上≫

宇治の風情を守り後世に引き継ぐため、歴史的風致維持向上計画に基づく各種事業を推進する。

8. 安全・安心な観光地づくり事業

≪観光振興計画／安全な観光地づくりの推進≫

災害時の観光客の避難誘導等について宇治市や関係機関の指導の基でマニュアルの作成、観光事業者等への配布に向けて、安心安全な観光地としての取組みを進める。

9.教育研修事業

《観光振興計画／市民向け宇治の魅力体験講座等の拡充》

市民が宇治の魅力を体感し、理解を深めていただける講座等を拡充し、おもてなし意識の啓発に努める。

《観光振興計画／学校教育における、宇治の歴史や文化、観光に触れる機会の強化》

学校教育のなかで、宇治の歴史・文化、また観光の重要性について啓発を行っていく。

10.後援協賛事業

宇治市の観光振興に係る事業開催にあたり、後援または協賛して、広く事業を広報することで多くの観光客を誘致する。

(1)観光関連でのイベント開催事に対し、支援、応援、協力をを行い、積極的な事業展開を図る。

(2)《観光振興計画／宇治茶まつり等の伝統行事の啓発》

宇治茶まつりや献茶祭、全国煎茶道大会、宇治茶と源氏物語スイーツイベント等、市内で行われるイベントやお茶に関する伝統行事の啓発に努める。

II.公益事業②

観光資源を活かした観光行催事事業による宇治地域の振興事業

1. 観光行催事事業

季節に応じて特性を生かし魅力ある観光行催事を行うことで、様々な角度から宇治の魅力を、イベントを通じて広報を行い、各関係機関・団体と連携することにより、誘客推進と地域活性化を図る。なお、本年度は京都宇治灯り絵巻については宇治川改修工事等により休止。

(1)第39回宇治川さくらまつり

(2)平成27年度宇治川の鶺鴒事業

(3)第55回(平成28年度)宇治川花火大会準備事業と代替え事業

(4)宇治川舟茶席

(5)平成27年度源氏物語宇治十帖スタンプラリー

2. 宇治観光ボランティアガイド事業

宇治市と当協会で、平成8年に発足した宇治観光ボランティアガイドを充実させ、「おもてなしの心」で、きめ細やかな観光案内と観光客のニーズにあったガイド(一般・源氏・外国語)を行う。

《観光振興計画／観光ボランティアガイドの有効活用》

宇治茶に関する観光客向け「宇治茶巡り無料ガイドツアー」を実施し、宇治茶のPRを行う。

3. 京都府立公園の観光客受入事業

宇治市の観光の中心となる場所である京都府立宇治公園を京都府より委託を受け、宇治市民を始め多くの観光客が安全・快適に利用できるよう、日常清掃や樹木の育成状況の巡視、街路灯やトイレ等の点検を行う。又、天ヶ瀬ダム緊急放流による公園内の立ち入り禁止が実施された場合には、公園内利用者への呼びかけを行い、速やか立ち退きを促し安全点検を行う。

4. 宇治川さくらプロジェクト事業

行政機関と連携し、市民の参加を得て、国の重要文化的景観に選定されている地域の中にある宇治橋上流の宇治川両岸において、引き続き新たに桜の植樹を実施し、次世代に引き継ぐ。

5. 放ち鶺鴒プロジェクト検討事業

26年にヒナ鶺鴒が生まれたことから本年度より繁殖計画を行いそれらの鶺鴒を放ち鶺鴒用に訓練し、平成30年には放ち鶺鴒(昼の鶺鴒、夏以外の鶺鴒)と通常の夜の鶺鴒を開催することを検討していく。日本で消滅した放ち鶺鴒を宇治市で再現し、さらにヒナ鶺鴒のキャラクター展開も併せて行い今後観光客の増加と街の活性化を目指す。

Ⅲ.収益事業①

土産品販売事業

1. 販売促進事業

おみやげプラザ宿木での観光土産品販売や、市内外のイベントや行催事での出張販売に積極的に参加し、観光土産品のPR販売の促進を行う。

Ⅳ.収益事業②

観光地整備事業

1. 宇治市指定管理事業

市民をはじめ観光客の利便と情報発信の場として運営を行いサービスの向上を図る。

- (1) JR 宇治駅前自動車駐車場の管理運営
- (2) 近鉄大久保駅前自動車駐車場の管理運営

2. その他管理運営事業

- (1) 宇治宝くじ会事務
- (2) 宇治市茶道連盟事務
- (3) 宇治観光土産品組合事務
- (4) 宇治観光旅館組合事務

3. 観光駐車場の管理運営

都市計画道路沿いの宇治宝くじ会販売所横で観光駐車場を運営し、市民をはじめ観光客の利便を図る。

V. 共益事業

関連団体等・会員向け事業

1. 組織体制の強化

宇治観光の活性化と観光関連産業の振興を図るため、会員の拡大と関係事業者等との連携強化を図り、当会の運営基盤の強化に努める。また、京都府・宇治市・関係団体との連携を深め、組織体制の強化を図る。

2. 会員向け事業

- (1) 外国人観光客に接遇できる人材育成のため、専門的な知識を有する講師によるインバウンド講座をシリーズで開催し、外国人観光客への利便とおもてなし意識の向上を図る。
さらに、免税制度取扱店拡大への支援を継続していく。（地域人づくり支援事業）
- (2) ≪観光振興計画／おもてなし講座≫
宇治商工会議所と連携で観光研修会を開催し、観光客の満足度やおもてなし意識の向上を図り、質の高い観光を実現していく。